

テーマ 例)住宅情報提供事業

※あくまでも例であり、このとおりに実施されているわけではありません。

○:参画(PI)の取組(情報提供を含む。) ●:協働の取組

	事業全体のスケジュール(予定)					① 参画・協働の内容	② 参画の対象者 協働の相手方	③ 参画(PI)の手法 協働の形態	④ 参画による意見の反映 協働の効果	課題と改善点
	【住宅情報提供】	【あんしん住替相談 窓口設置事業】	【住まいづくりフェア】	【マンション管理士 派遣事業】	【マンション基礎セ ミナー】					
前計構 決画想 定の・		チャレンジ協働事 業へのテーマ提出								
事業の 構想段 階		チャレンジ協働事 業、団体へのプレ ゼン				○事業テーマを市政だより、HP 等で広報し、参加団体呼びか ける。	○NPO等	○積極的な広報 活動	○2団体からの応募があった。	
		チャレンジ協働事 業、団体テーマ採 択								
事業の 計画段 階				協定書の締結	協定書の締結	●マンション管理士派遣事業、 マンション基礎セミナー	●熊本県マン ション管理士 会、NPO法人マン ション管理組合 連合会	●協定・契約		
					意見交換会・セミ ナー企画素案策定	○参加者を集め、今年度の企画 を決める。	○今年度参加者	○ワークショップ	○ニーズを元に、交流会に○○を取り入れた。 マンション管理組合員と現場の生の声を聴くこ とができ、テーマに生かすことができた。ま た、その後の信頼関係につながった。	
		事業計画書の作 成、協定書の締結				●チャレンジ協働事業、事業計 画書の作成、協定書の締結	●NPO法人自立応 援団	●協定・契約		
			フェアの企画							
事業の 実施・ 運用段 階		事業の実施 居住支援協議会の 準備				●委員会の開催、住み替え相談 会の実施、 ○●住み替えに関するシンポジ ウムの開催	●NPO法人自立応 援団 ○全市民	●協定・契約 ○シンポジウム	●お互いに明確な役割分担ができていたため、 対等な立場で実施できた。 ○●委員会で出た意見をもとに、住み替え相談 の相談員マニュアルやアセスメントシートの作 成につなげることができた。 協働で実施することで、これまで住宅部門では 弱かった、福祉部門の連携が取ることができ た。また、福祉関係の団体、建築・不動産関係 の団体のネットワークを構築することができ た。	
		住まいに関する情 報の提供	▲フェアの開催			○●住みづくりフェアでオー プンハウスによる情報の提供、 意見聴取 ●住みづくりフェアで絵画コン クールにより意識啓発を図る	○フェアに参加 する市民 ●NPO法人自立応 援団等住環境に 関する団体 ●コンクール応 募者	○オープンハウ ス、アンケート ●協定・契約、 共催、事業協力 ●その他	○アンケート結果は、次年度に生かせなかつ た。 ●多くの共催・後援者との連携が実現できた。 ●コンクールに応募した小学生の保護者等も フェアに訪れ、住環境に関する意識付けに効果 を上げることができた。	○市民に興味を持ってもら うことが困難だった。企画 開発の難しさがある。
				マンション管理士 派遣、マンション 相談会の実施	マンション基礎セ ミナーの実施	●団体と協力して、事業を実 施。 ○来年度のニーズ把握のため、 今年度の参加者の満足度等を計 る。	●熊本県マン ション管理士 会、NPO法人マン ション管理組合 連合会 ○今年度参加者	●協定・契約 ●共催(相談 会) ○アンケート	●明確な役割分担、長年の実績による信頼関係 により、対等な立場で事業が実施できた。 ○事業の改善点、来年度のセミナーの内容に関 する意見をいただいた。	

<協働の関係シート>

協働の取組内容 あんしん住み替え相談窓口設置事業

1 協働の取組の目標 住まいに不安を持っている方の相談窓口の設置、各種団体のネットワークの構築

2 取組の役割分担

市民		行政	
相手方名	NPO法人自立応援団	課名	建築計画課
・相談員の育成 ・委員会の企画 ・シンポジウムの企画 ・アンケート調査の企画・作成 ・各種団体との連絡調整		・相談会の積極的な広報 ・委員会の場所の提供 ・シンポジウムの企画 ・アンケート調査の企画及び発送 ・庁内の連携	

3 信頼関係の構築

○信頼関係構築のために努力したこと。
細かい事業計画書を何度も協議しながら作成し、役割分担を明確にした。
様々な団体とのつながりを大事にした。

○その効果
役割分担を明確にしておくことで、対等に信頼関係のもと事業を実施することができた。
福祉分野の団体とのネットワークを構築することができた。

<協働の関係シート>

協働の取組内容

マンション管理士派遣、マンション基礎セミナー、相談会

1 協働の取組の目標

マンションに関する理解を促進し、マンションに関するトラブルを解決する。

2 取組の役割分担

市民		行政	
相手方名	NPO法人自立応援団	課名	建築計画課
・管理士の派遣 ・セミナー内容の企画 ・セミナー講師の派遣 ・相談員の派遣 ・関係団体との連絡調整		・マンションと管理士のコーディネート 。セミナー内容の企画 ・相談会場の提供 。市民への市政だより、HP等による情報提供	

3 信頼関係の構築

○信頼関係構築のために努力したこと。
セミナーの企画を検討するにあたり、前回の参加者からも意見をもらうなど、実際の管理士の生の意見を聞きながら企画に盛り込んでいった。

○その効果
今までは、協定書に基づく業務の遂行にとどまっていたが、生の意見を聞くことで、信頼関係につながった、